

# 見守り情報管理システム インストールマニュアル

Ver2.0  
2017/5/26

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

# 目次

1	はじめに.....	2
1.1	システムを利用するために.....	2
1.2	インストール画面へのアクセス.....	3
1.3	必要情報の入力.....	4
1.4	入力内容の確認.....	5
1.5	スクリプトの作成完了.....	6
1.6	e コミグループウェアへの見守り情報システム連携パーツの設置.....	6

## 1 はじめに

### 1.1 システムを利用するために

本システムを利用するためには、以下の準備が必要です。

- e コミマップのインストール
- マップの登録
- e コミグループウェアのマップ連携パーツの配置

e コミマップのインストール、e コミグループウェアへのマップ連携パーツの配置に関しては、それぞれ e コミマップ、e コミグループウェアのマニュアルを参照して下さい。

また、本システム内で Google Maps API を利用しています。本システムは招待制サイトとして稼働するため、プレミアムプランをご契約いただき、API キーを取得してください。

(<https://developers.google.com/maps/?hl=ja>)

API キー取得後、Google API Console から以下の API を有効に設定してください。

Google Maps Geocoding API

Google Maps JavaScript API

#### ※ ソースファイルの設置場所に関して

見守り情報管理システムのソースコードは任意の場所に設置することが可能ですが、e コミマップと同様に home ディレクトリ直下にインストールすることを推奨します。e コミマップインストールマニュアルのインストール用ディレクトリ /home/map を /home/mimamori に置き換えてインストール作業を行って下さい。

また、「3.7 e コミマップパッケージファイルのコピーと解凍」では見守り情報管理システムのパッケージを解凍して下さい。

## 1.2 インストール画面へのアクセス

e コミマップのインストール完了後、以下の URL にアクセスし、見守り情報管理システムのインストール画面にアクセスします。

<http://server.domain.com/support/install/>

(上記「server.domain.com」はインストール環境に合わせて置き換えて下さい。)

# 見守り情報管理システム インストール

## 見守り情報管理システムデータの入力

見守り情報管理システムデータを入力し「入力内容確認」ボタンを押してください。

**インストール前に必要な作業**

- e コミマップのインストール
- マップの登録
- e コミグループウェアのマップ連携パーツの配置

  

### データベース情報

データベースサーバ	<input type="text" value="localhost"/> <small>データベースを作成したサーバのホスト名またはIPアドレスを入力 別サーバを利用しなければ "localhost"</small>
データベースポート	<input type="text" value="5432"/> <small>データベースにODBC接続するためのポート 標準は "5432"</small>
データベース名	<input type="text" value="ecommap"/> <small>e コミマップ用に生成したデータベースの名称</small>
データベースユーザ名	<input type="text" value="postgres"/> <small>データベース接続用のユーザID DB作成権限を持つPostgreSQLのユーザID</small>
データベースユーザのパスワード	<input type="password"/> <small>PostgreSQLユーザのDB接続用パスワード</small>

  

### 見守り情報管理システムの設定

見守り情報管理システムにe コミマップの情報を設定します。

地域固有 I D (system_id)	<input type="text" value="tiiki"/> <small>地域・エリアを識別する固有 I D</small>
Community I D	<input type="text" value="1"/> <small>e コミマップのサイト I D</small>
相談記録管理用メールアドレス	<input type="text"/> <small>相談対応の通知を受信するメールアドレス</small>

  

### GoogleMap APIキーの設定

システム内部でGoogleMap APIを利用するためのAPIキーを設定します。  
有償のAPIキーが設定されないとシステムの利用ができません。

APIキー	<input type="text"/> <small>取得した有償ライセンスキー</small>	<input type="button" value="確認"/>
-------	--	-----------------------------------

### 1.3 必要情報の入力

必要情報を入力し、「入力内容確認」をクリックします。

#### データベース情報

データベースサーバ	<input type="text" value="localhost"/> データベースを作成したサーバのホスト名またはIPアドレスを入力 別サーバを利用しなければ "localhost"
データベースポート	<input type="text" value="5432"/> データベースにODBC接続するためのポート 通常は "5432"
データベース名	<input type="text" value="ecommap"/> eコママップ用に生成したデータベースの名称
データベースユーザ名	<input type="text" value="postgres"/> データベース接続用のユーザID DB作成権限を持つPostgreSQLのユーザID
データベースユーザのパスワード	<input type="password" value="....."/> PostgreSQLユーザのDB接続用パスワード

#### 見守り情報管理システムの設定

見守り情報管理システムにeコママップの情報を設定します。

地域固有 I D (system_id)	<input type="text" value="tiiki"/> 地域・エリアを識別する固有 I D
Community I D	<input type="text" value="1"/> eコママップのサイト I D
相談記録管理用メールアドレス	<input type="text"/> 相談対応の通知を受信するメールアドレス

#### GoogleMap APIキーの設定

システム内部でGoogleMap APIを利用するためのAPIキーを設定します。  
有償のAPIキーが設定されないとシステムの利用ができません。

APIキー	<input type="text" value="abcdefghijklmnopqrstuvwxyz"/> <input type="button" value="確認"/> 取得した有償ライセンスキー
-------	--

「入力内容確認」ボタンは Google Maps API キーの確認後に有効になります。API キーを入力後、「確認」ボタンを押下してキーの確認を行ってください。

APIキー	<input type="text" value="abcdefghijklmnopqrstuvwxyz"/> <input type="button" value="確認"/> 取得した有償ライセンスキー
-------	--

## 1.4 入力内容の確認

入力した内容が表示されるので、間違いがないか確認して下さい。間違いなければ、「スクリプト作成」ボタンをクリックし、インストール用スクリプトを作成して下さい。

# 見守り情報管理システム インストール

## 入力された情報のチェックが完了しました

内容を確認して「スクリプト作成」ボタンを押してください。  
見守り情報管理システムのインストールスクリプトを作成します。

### データベース情報

データベースサーバ	localhost データベースを作成したサーバのホスト名またはIPアドレスを入力 別サーバを利用しなければ "localhost"
データベースポート	5432 データベースにODBC接続するためのポート 通常は "5432"
データベース名	ecommap eコママップ用に生成したデータベースの名称
データベースユーザ名	postgres データベース接続用のユーザID DB作成権限を持つPostgreSQLのユーザID
データベースユーザのパスワード	***** PostgreSQLユーザのDB接続用パスワード

### 見守り情報管理システムの設定

見守り情報管理システムにeコママップの情報を設定します。

地域固有 I D (system_id)	tiiki 地域・エリアを識別する固有 I D
Community I D	1 eコママップのサイト I D
相談記録管理用 メールアドレス	なし 相談対応の通知を受信するメールアドレス

### GoogleMap APIキーの設定

システム内部でGoogleMap APIを利用するためのAPIキーを設定します。  
有償のAPIキーが設定されないとシステムの利用ができません。

APIキー	abcdefghijklmnopqrstuvwxy 取得した有償ライセンスキー
-------	--

戻る スクリプト作成

## 1.5 スクリプトの作成完了

インストール用スクリプトの作成が完了すると、以下の画面が表示されます。画面上の表示にしたがって、スクリプトを実行して下さい。



※ スクリプトの実行権限がない場合は、サーバの管理者に確認して下さい。

## 1.6 e コミグループウェアへの見守り情報システム連携パーツの設置

「1.5 スクリプトの作成完了」の画面にて、「e コミグループウェアから見守り情報管理システムを起動して下さい」と表示されます。e コミグループウェアから見守り情報管理システムを起動するためには見守り情報管理システム連携パーツのインストール、設置が必要です。

e コミグループウェア用見守り情報管理システムパーツ (kasetsu) は以下のディレクトリに格納されていますので、e コミグループウェアの modules ディレクトリ以下にコピーして下さい。

`/home/mimamori/webapps/map/support_install/src/kasetsu`

(上記、「/home/mimamori」はインストール環境に合わせて置き換えて下さい。)

パーツディレクトリのコピー完了後、e コミグループウェアのパーツ登録画面から kasetsu パーツを追加して下さい。

以上で見守り情報管理システムのインストールは終了です。  
続けて、管理者向け操作説明書に従って初期設定を行って下さい。